



『石造物が語る中世の佐田岬半島』公開シンポジウムに130名が集う!!

(関連記事 2 ページ)

生涯学習だより

ふれあい

いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

11月のテーマ“働く人に感謝しよう”

(実践方法)

- 働くことの尊さを話し合い、家庭の中での仕事を分担し合おう。
- 家庭を離れて働いている家族に便りを出そう。

平成21年
11月1日発行

No.55

11月号

石造物は歴史を語る

公開シンポジウム大盛況

9月27日、伊方町生涯学習センター5階多目的ホールで、公開シンポジウム『石造物が語る中世の佐田岬半島』が開催されました。

「ゴリンサマなどと呼ばれ、各地で大切にお祀りされてきた石造物は、近年町見郷土館の調査で町内に一四〇〇点以上も存在し、そのひとつひとつが、実は中世という古い時代の歴史を伝えていることが分かってきたのです！」

司会は、町教委とともに今回のシンポジウムを主催する「御影石製石造物研究会」の代表、高知大学の



市村高男教授。パネリストも、地元の石造物研究家伊方町文化財保護審議委員黒川信義氏、愛媛県教育委員会生涯学習課の土居聡朋氏、大阪の千早赤坂村教育委員会の西山昌孝氏、大分県教育庁埋蔵文化財センター原田昭一氏、奈良大学事務職員の内田大輔氏、香川の大川広域行政組合業務課埋蔵文化財係の松田朝由氏と、近隣県内外の研究最前線を行く「ゴリンサマ」メンバーが集結！それでいて、一般の人



後援もなく、動員もなしの前代未聞ぶっつけ本番シンポジウムは、なんと一三〇人以上の来場者を記録し、3時間におよぶ会は、大盛況の中、あっという間に終了しました。

「佐田岬半島ならではの地域の個性は、半島を取り囲む『海』を通じて長年紡がれてきた。歴史がそれを証明していることを、巷のゴリンサマは教えてくれました。現代の私たちも、もっと強く意識すべき視点かもしれません。」



優勝
伊方中学校(バスケットボール男子)
瀬戸中学校(バレーボール男子)
八西地区中学校新人総合体育大会

- ▽バスケットボール(男子)
 - ▽リーグ戦
 - 伊方 41-44 愛宕
 - 伊方 45-25 八代
 - 八代 48-46 愛宕
 - ①伊方 ②愛宕 ③八代
 - ▽予選リーグB組
 - 瀬戸 2-0 三崎
 - 三崎 1-2 保内
 - 瀬戸 2-0 保内
 - ▽準決勝
 - 瀬戸 2 (25 | 25) 0 松柏
 - 25 | 16
 - ▽決勝
 - 瀬戸 2 (25 | 25) 0 保内
 - 25 | 13
- ▽バスケットボール(女子)
 - ▽予選リーグA組
 - 伊方 46-47 保内
 - 伊方 42-54 靑石
 - ▽予選リーグB組
 - 瀬戸 0-3 保内
 - 三崎 2-3 保内
 - 伊方 0-3 保内
 - 瀬戸 3-2 三崎
 - 瀬戸 3-0 伊方
 - 三崎 3-1 伊方
 - ▽決勝トーナメント準決勝
 - 瀬戸 2-3 双岩
- ▽卓球(女子)
 - ▽リーグ戦
 - 伊方 0-3 靑石
 - 伊方 0-3 松柏
 - 伊方 1-3 八代
 - 伊方 1-3 保内
 - ▽予選リーグB組
 - 伊方 棄権
 - ▽予選リーグC組
 - 瀬戸 0-2 真穴
 - 瀬戸 2-0 三崎
 - 三崎 1-2 真穴
 - ▽決勝リーグ進出決定戦
 - 瀬戸 0 (4 | 12) 2 松柏
 - 25 | 25
- ▽軟式野球
 - ▽1回戦
 - 伊方 8-1 保内
 - ▽準決勝
 - 伊方 2-6 愛宕



選手宣誓は、濱本時空くん（三崎小）

大会優勝者

種目	男子			女子		
	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録
60m	佐々木樹大	大久	8秒7	津田玲菜	伊方	9秒0
100m	山崎涼平	三崎	14秒1	梶原由稀	二名津	14秒9
60mH	佐々木颯	大久	9秒8	渡邊愛梨	佐田岬	10秒4
400mR	三崎		59秒2	伊方		61秒6
走り幅跳び	佐々木樹大	大久	4m08	津田玲菜	伊方	3m81
走り高跳び	山崎涼平	三崎	1m25	田縁詠志乃	伊方	1m20
ソフトボール投げ	西森一誠	伊方	55m55	大谷愛里	三机	40m48

来月(12月)に掲載予定です。
 今月は、各種目の優勝者のみ紹介させていただきます。成績一覧表は、
 大会新記録を出しました。
 声援にも後押しされ、女子400mリレー予選で伊方小が61秒1の大会新記録を出しました。
 この日は天気にも恵まれ、保護者の皆さんや各学校の先生や友だちなど多数の応援団が駆けつけ、惜しみない熱い声援が送られていました。



60mタイムトライアル

記録に向かって「飛んで走って投げて」
 西宇和郡小学校陸上競技大会

ライフアップ講座のご案内(第2回)

香りが人にもたらす影響は意外と大きいものです。現代に生きる私たちは、時間に追われ、仕事に追われ、ストレスを溜め込みがちです。アロマ(植物の精油)の香りには、その種類によっていろいろな効果があります。この機会にぜひ一度アロマのパワーを感じてみませんか。

日時 平成21年11月18日(水) 18:30~20:00
 場所 伊方町庁舎 3階 会議室

内容 アロマの香りを暮らしの中に

～最近、ちょっと疲れたなと感じることはありませんか？植物の精油、アロマを使ってマッサージオイルを作り、簡単なマッサージを学びます～

講師 松本よしのさん(ホリスティックヒーリング協会)
 定員 20名程度(高校生以上の男女)
 材料費 600円(当日集めます)
 申込方法 11月11日(水)までに住所・氏名・電話番号を生涯学習課へご連絡下さい。

伊方町教育委員会生涯学習課
 電話38-2661 Fax38-1179



見遊館より

「わとおし おっとせい」を作ろう!

11月の工作教室は「わとおし おっとせい」を作ります。おっとせいの鼻にポールをさしこむゲームができます。11月21日土曜日午後2時から見遊館の中で作りますので、お気軽に参加下さい。

参加費：無料。

映画上映会のご案内

11月14日(土) 見遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場所 見遊館内 集会室
 作品名 ピカチュウのわんぱくアイランド
 上映時間 1回目 10:00~11:10
 2回目 15:00~16:10

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館 38-0211(内線856)

見遊館の工作教室に参加してみよう!!

9月26日午後3時から、見遊館の中で工作教室が行われました。今回は「のびる剣」を作ろう!という事で、5名の参加がありました。みんな真剣に少しでも伸びるように工夫して作り、参加者全員がうまく作れました。

このように、みんなで楽しく毎月第3土曜日午後2時より見遊館にて楽しく作っておりますので、皆様の参加をお待ちしております!



公民館だより

婦人学級「視察研修」 青年学級「ヨガ教室」

中央公民館

婦人学級「視察研修」

9月17日、婦人学級の町外視察研修で愛媛県総合科学博物館等に行ってきました。今回は残念ながら参加者が少数ではありませんでしたが、プラネタリウムを観るのが初めてという方もいて、和気藹々と充実した研修ができました。「ミュージアムが見た宇宙」と題した夏番組を真っ暗なドームの中で時代を彩った名曲にのせて観る星は、そのドームの大きさがギネスに載っているだけあって壮大なものでした。音楽で綴る望遠鏡の歴史四百年の物語は、さそり座やわし座など夏の星座とともに私たちの心に神秘とロマンの世界を魅せてくれました。

皆さんもたまには星空など見上げて秋の夜を楽しんでみてはいかがでしょう？



第2回 青年学級「ヨガ教室」

9月9日(水)伊方町生涯学習センター5階多目的ホールにおいて、伊方スポーツセンターより浅岡良美先生を招いてヨガ教室を行いました。ゆっくりとした動きのスローヨガで、始めのうちは受講生たちも先生の動きについていていましたが、難度が上がるにつれ、バランスを取るのが難しくなっていました。しかし、じつくり代謝を高めることによつて汗をかき、良い運動になったと思います。

日常的に運動をしなくなりつつある年代なので、自分の体のことを意識して、運動をし、代謝を高め、キレイな体を作ってもらいたいと思います。



輪投げで交流

人権対策協議会三崎支部交流会

三崎公民館

あいにくの雨模様となった10月2日、人権学習グループ「あこ樹学級」の皆さんが、伊方町人権対策協議会の三崎支部主催のクロッキー交流会に参加しました。

△と三崎地区の山本チームが2勝同士のとなり、この2チームで優勝決定戦を行いました。結果は、松本チームが優勝しましたが、勝敗よりもみなさん一度の交流を楽しんでいました。来年は、天候にも恵まれ、またクロッキーをみんなで楽しめるの良いですね。

この交流大会は、人権対策協議会会員と近隣の老人クラブ会員との交流や健康増進等を目的に毎年行っており、今年も7チームの参加がありました。当日は残念ながら天候不良により、クロッキーに変えて室内で輪投げ大会を行いました。



挨拶をする、あこ樹学級長の石本さん



狙いを定める、福川さん



「安全運転してください!!」 交通茶屋実施!!」

町見公民館

秋の交通安全運動期間(9月21日(月)～9月30日(水))前の9月17日(木)、町見駐在所にて、「交通茶屋」を実施しました。当日は、八幡浜交通安全協会町見支部の地区役員さん、伊方駐在所の岡山さん、町見駐在所の石畑さん、九町保育所の所長さん、保育士さん、14名の園児のみなさんに協力していただきました。天候にも恵まれ、園児たちは大人とペアになり、通行する車のドライバーの方に事故防止に努めることを呼び掛けながら、チラシやティッシュ等を配布しました。



秋晴れの和気あいあいとした雰囲気の中、交通茶屋会場には園児のみなさんの「安全運転してください。」という掛け声が響きました。



石のアーティスト教室

瀬戸公民館

10月2・7・15日の3日間、瀬戸地域の小学校の協力のもと、大久小の3～6年生2日実施、瀬戸中の2年生(7日実施)、三机小の1～3年生(15日実施)を対象に、石のアーティスト教室を開催しました。

この教室は、エゴ意識の啓発、芸術に親しんでもらうことを目的に実施したもので、講師に小林征子先生をお迎えして、身近にある海岸などの小石に絵を描いて石のアートを作っていました。

参加者は、石の形を利用して、得意なイラストを描いたり、石を組み合わせたりなどして、自分が感じたことを表現していました。

参加者の声(一部紹介)

- 石の形から何を描くのか考えるのが楽しかった。
- 石の色に合わせて色を塗るのが難しかったです。
- いろいろなアイデアが浮かんで面白かった。また、次やってみたい。思っていたより難しかったです。
- 石に絵を描くのは初めてで最初は難しかったけど、慣れたら結構上手に描けた。

出来上がった作品は、10月25日(日)に開催した瀬戸地域芸能文化祭に展示し、町民の皆様にご覧いただきました。



瀬戸中



大久小



三机小



学校通信



秋季大運動会

三崎中学校

一学期に入り、残暑が厳しい中、また新型インフルエンザを心配しながらの運動会練習が始まりました。三崎中学校の運動会は、町内唯一の小・中合同運動会です。

運動会前日雨天のため、準備は当日の朝小・中PTAおよびの会の協力も得て行い、予定通り八時三十分開会式を行いました。グラウンドは、雨のお陰で最高のコンディションでした。また、この雨は、三崎地域の柑橘栽培の農家にとっても、恵の雨でありました。

小学校「夢と希望と 勝利と汗」、中学校「自分の信じる 自分を信じる」の大会スローガンにふさわしい素晴らしい運動会ができたのではないかと思います。また、小・中PTA種目や地域の高齢者の方々の参加により運動会



を盛り上げていただきました。

特に本年度は、小中合同種目として「あいてはだあれ?」、「きんまレース」、「騎馬戦」をとりいれました。

小・中学生が協力して演技をするなかで、小学生を気遣っている中学生の姿を見ることができました。ご観覧を頂いた保護者・地域の方々からも小・中合同種目は、「工夫がなされて、微笑ましくて良かった。」と好評でした。

また、生徒のアンケートにも「小学生との合同種目がふえてよかった。」と答えた生徒も多くなりました。

今後、さらに小・中学校の連携を深め、「生徒一人一人を生かし充実感が得られる活動の実践」を通して、「主体的に活動する心豊かな生徒の育成」を目指していきたいと考えています。



動物愛護教室

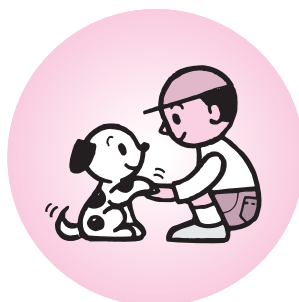
伊方小学校

「かわいー。」
「あつたかーい。」
「わあー。なめられたあー。」
一年生から三年生の興奮しつつも小さな声が聞こえる。あまり興奮しすぎると小犬が暴れ出すので少し抑えめの声である。しっぽを振る犬をうれしげに眺める子ども達、抱いた小犬と子ども達を優しい目で見守る指導員さん。ほのぼのとした雰囲気だった。

十月六日に伊方小学校において一年生から三年生を対象に動物愛護教室が実施された。松山の動物愛護センターより二名の指導員の方が来校され、児童に犬の扱い方について教えていただいた。飼う犬には、最初に



手の甲のにおいをかがせること、野良犬には電信柱のようにしておくこと、タマネギやチョコレートを食ばさせてはいけないことなどを習った。その後で、小さな子犬をみんなが抱いた。ちょっと怖がる子もいたが、生き物の暖かさを直接ふれあうよい機会となった。



平成21年度 「町見公民館まつり(文化祭)」のご案内 作品展示・バザー・芸能発表等

公民館まつりをとおして地域間交流を深め、文化団体や各種趣味講座等の作品を展示し文化団体の育成及び活動の啓発に寄与することを目的として、「文化の日」に町見体育館を主会場に開催いたします。

【と き】 11月3日(火) 9:00~16:00

【と ころ】 町見体育館(主会場)・町見公民館

【作品展示】 園児・小・中学生の作品から団体・グループの作品

【バザー】 ふるさとの味即売・海の幸即売や喫茶コーナー等

【芸能発表】 小学生のダンスや歌謡・舞踊などの発表

地域の特色を生かした、手づくりの公民館まつりとして大変好評を得ています。

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会 町見公民館 電話 39-0212

第34回 『伊方文化祭』のご案内

恒例となっている伊方文化祭を「文化の日」に開催いたします。

各種文化団体の会員が、日頃の練習の成果を発表する場として、また今年度は文化交流事業として瀬戸、三崎地域の団体も各地域の文化祭に展示・出演いたしますので、大勢の皆さんのご来場をいただき、文化の秋と食欲の秋を満喫してください。

【と き】 平成21年11月3日(火)

【と ころ】 伊方町民会館

【内 容】 「作品展示・バザー」 9:00~

○1階~3階 各部屋・ロビー・階段

「ふるさと大会」12:30~

○4階 大ホール

たくさんの方のご来場をお待ちしております。

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会 中央公民館 電話 38-1020



文化祭で相互交流実施

伊方堂々太鼓が瀬戸・三崎文化祭出演や瀬戸・三崎の陶芸作品を伊方文化祭展示等

おいでや! 2009三崎文化祭

~さわやかにみんなでつなぐ文化の輪~
いろいろな催しがいっぱいあるで!

【と き】 10月31日(土) 13:00~17:00(展示)

11月1日(日) 9:30~(公演・展示)

【と ころ】 三崎総合支所周辺

【芸能発表】 伊方堂々太鼓ジュニア・伊方堂々太鼓

三崎保育所園児踊り

岬寿会民舞・坂東会日舞

三崎カトリア会(大正琴演奏)

大分県佐賀関町(郷土芸能)

カラオケ(愛好会及び有志)

【作品展示】 絵画展・書道展・手芸展・裂織り展

陶芸展(三崎・瀬戸)

ひょうたん展(伊方)

【イベント広場】 手作り品販売(コンニャク、清見ゼリー)

農作物販売(早生みかん)

もちつき体験及びもち投げ

鮮魚等販売(三崎漁協)

フリーマーケット

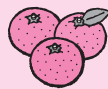
国際交流協議会によるゲーム

【バザー】 うどん・炊き込みご飯・カレー・焼き鳥

ドーナツ・サンドイッチ・ポテト・とうもろこし等

【問い合わせ先】

三崎地域教育課 三崎公民館 電話 54-1114



受講生募集中!!

Jrスイミングスクール

【内 容】 プールで楽しみながら、泳法の習得と体力の向上を目指します。また団体行動における礼儀作法や協調性を学び、社会性を育みます。



【日 時】 毎週木曜 初級 16:20~17:10

中級・上級 17:20~18:10

選手コース 18:20~19:10

【料 金】 3,200円

【場 所】 室内温水プール

【その他】 施設の無料使用等、特典あり。

トレーニング教室

【内 容】 個人プログラムを作成し、個人の目的に合わせたトレーニングを実施いたします。

シェイプアップ、アンチエイジングに効果的です。

【日 時】 水曜 ①18:30~19:50 ②20:00~21:20

【料 金】 2,000円

【場 所】 3階トレーニング室

【準備物】 運動の出来る服装、上履き

【その他】 施設の無料使用等、特典あり。



なお詳しいお問い合わせは下記にご連絡下さい。

伊方スポーツセンター ☎ 38-1100

☎ 38-0776



図書館だより



11月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

○…おはなし会
 ■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
 - 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
 祝日、月末図書整理日、年末年始、特別図書整理期間
 - 瀬戸・三崎地域の方へ
 瀬戸地域町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。
- 伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地
 TEL(0894)38-0607

新着図書

●オススメ



・よかったなあ、かあちゃん

／西本鶏介 ぶん、伊藤秀男 え
 〈内容紹介〉

ひろきくん、こうくん、しんじくんの3にんが
 こうえんであったおばあさんは、ひろきくん
 たちを、なくなったむすことまちがえているよう
 だった。そしておわかれのひ、ひろきくんたちは
 おばあさんに…。



・引き出しの中のラブレター

／新堂冬樹 著
 〈内容紹介〉

ラジオパーソナリティの真生のもとへ届
 いた、一通の手紙。それは絶縁し、仲直り
 をする前に他界した父が彼女に宛てて書い
 た手紙だった…。



・トゥルビンとメルクリンの 不思議な旅

／ウルフ・スタルク作・絵、菱木晃子 訳
 〈内容紹介〉

トゥルビンとメルクリンは、父をさがして旅に
 出ます。でも、この兄弟は、隣の家よりむこうの
 ひろい世界には行ったことがないのです…。
 砂漠をめざし、さあ、不思議な冒険の旅にでかけ
 よう！



・人間の運命

／五木寛之 著
 〈内容紹介〉

運命とは何か。運命は変えられるのか。
 作家、五木寛之が到達した究極の人間論。
 ありのままの現実を勇気をもってはっきり
 と認めることの意味を、親鸞のことはば
 通して考える。

《児童》

- ・くまの楽器店／安房直子 作、こみねゆら 絵
- ・少年の木／マイケル・フォアマン作・絵、柳田邦男 訳
- ・入学までにおぼえたい3・4・5才のおりがみ
 ／主婦の友社 編
- ・反撃／草野たき 著
- ・獣の奏者 3 探求編・4 完結編／上橋菜穂子 著

ほか

《一般》

- ・フリーター、家を買う。／有川 浩 著
- ・ヘヴン／川上未映子 著
- ・プリズン・トリック／遠藤 武文 著
- ・倒壊する巨塔 上・下／ローレンス・ライト 著、
 平賀秀明 訳
- ・外科医 須磨久善／海堂 尊 著

ほか

第63回・2009年 秋の読書週間

10月27日(火)～11月9日(月)

今年の標語 「思わず夢中になりました。」

リサイクル雑誌・古本市 開催!!

保管期限の過ぎた雑誌や古本を無料で差し上げ
 ます。(先着順)

1人5冊までお持ち帰りできますので、お早めにお
 越しください。

期間：10月27日(火)～11月15日(日)

ピップスおはなし会のごあんない

～ 今月のおはなし会 ～

日 時：14日(土)・28日(土) 午後2時～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対 象 者：未就学児童および親子

小学校低学年児童

絵本や紙芝居などたのしいおはなしを
 聞かせてくれるよ。みんなきてね!



スケッチ



念願の町見郷土館専用車です！

町見郷土館企画展

みず ぎわ 水際 カタログ

— 水にまつわる道具とくらし —

2009年11月18日(水)～12月23日(水) 祝

町見郷土館から

企画展おまたせしました！水にまつわる昔の道具、くらしをとりまく水を振り返って、水の大切さを確かめましょう。



◆ 今月のきょうどかん ◆

2009年 11 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■=おやすみ □=夜スライド上映
4、5、12、17日は資料整理と企画展準備のため休館します。

TEL・FAX 39-0241
不在の場合)38-2661 生涯学習課
開館時間 9:30～16:30
休館 月曜日ほか

11月の佐田岬半島の自然スライド上映会

キノコは森の掃除屋さん 11月25日(水) 夜19時～

入場無料。お気軽に♪

観天望気 その1

むかしの人々は、

経験の中から天気うつりかわりを見る力を

やしない、その見極め方を諺のように伝えて

てきました。町見郷土館の調査で分かっている

範囲で、佐田岬半島で伝えられるそのいくつか

をご紹介します。

■田西(たにし)秋北(あききた)雨のもと

田植えの時期の西風

秋の刈り入れの時期の北風は、雨の前ぶれだ

という意味です。郷土館の調査では、与侈地区

でうかがったお話ですが、似たような言い

方は各地にあるようです。

■島が近くに見えたら 雨

豊之浦で聞いたお話です。集落の沖に浮か

ぶ黒島を指しているのかも

もしれませんね。

■アマバイが飛んだら 雨。(豊之浦)

アマバイは小さくて群

れて飛ぶ虫。湊浦では

アムムシと呼んだ例も

あるようです。

■夏の夕焼け川向こう 鎌研いで待て(豊之浦)

夏の夕焼けは雨が来る

から川が増水して危

ないので渡ってはい

けない。秋の夕焼けは翌日の好天の前ぶれな

佐田岬民俗ノート

54

朝に鳶(トンビ)がな

くのは縁起が悪い「ひよ

りくさし」は天気が悪い

ことを指し、夜に鳶が

鳴くと次の日は天気が

良いので、鎌を研いで

畑へ行く準備をしてお

けという意味。鳶は親

不孝者だったが、親が

亡くなって河原の淵に

埋めてくれとあるので

理めているため、雨が

降りそうになると流れ

てしまうので、親恋し

さに鳴くのだという。





人権学習シリーズ 234

「認める」ことの大切さ

二見小学校 二宮 照夫

私は以前、全国連合小学校長会研究協議会に参加した際のシンポジウムが、強く印象に残っています。特に三名のシンポジストの一人、国連登録NGO AMDA代表 菅波茂氏の言葉です。それは、「平和な日本における人権の定義を聞いたことがない。極限の人権は、存在を認めるということだ。」と言われたことです。

菅波氏は、アフリカ・アフガニスタンなどで対立する部族や代表者の調停をしたり、難民の世話をされたりするなど国際的に活躍している著名な日本人です。

その方が、述べられたいくつかを紹介すると、「難民の子どもたちの75%は亡くなる。でも難民の子どもたちで自殺する子はいない。なぜ豊かな日本で自殺する子が多いのだろう。過酷ななかでも子どもたちの多くは医者・看護師・教師などになりたい夢を持っている。」「教育は、意欲と能力があれば自己実現できる。しかし、差別はチャンスを与えない。」「人間の本質『知りたい、役に立ちたい、

認められたい。』という子どもたちの希望に応えられるような教育をお願いしたい。」など拝聴しました。

「認め合い、励まし合い…」という言葉は、これまでにも多様な場で使ってきた私ですが、いろいろな事例を聴いていく中で、「認める」という言葉の深い意味を少し理解できたように思いました。

私たちの身近な生活の場でも部落差別・結婚差別・弱者への差別(障害者・高齢者・子ども・女性)など様々な人権課題を抱えています。これらに共通した「存在(他者)を認めない。」というところに問題があると思われま

す。「認める」ことの大切さに気づき、「認める」ための一歩として、己自身の内面に潜む心情がどうであるのか常に自問自答すること。そして、まわりの人によって自分は生かされているという感謝の気持ちを持ち、他者を「認める」生活に心がけていきたいものだと思います。

伊方町教育活動指導員募集のお知らせ

採用予定人員

教育活動指導員(中学校の英語教員の補助員)
(英語若干名)

受験資格

英語の教育職員免許取得者
(中学校普通免許状1種免許状以上)

勤務条件

- (1) 勤務先 伊方町内の中学校
- (2) 勤務時間 原則として1週間あたり35時間
- (3) 報酬 月額250,000円
- (4) 休暇 年次有給休暇(年10日間)他
- (5) 雇用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日(更新有り)

試験日等

- 一次試験 平成21年12月5日(土)
一般教養試験・一般性格診断・英会話試験
- 二次試験 平成21年12月22日(火)
(一次試験合格者) 作文・面接試験

試験会場 伊方町役場

合格発表

- 一次試験 平成21年12月15日(火) 合格者のみ通知
- 二次試験 平成21年12月28日(月) 合格者のみ通知

受験手続 次の書類の提出をもって申込とします(郵送可)

- (1) 履歴書
- (2) 最終学歴の卒業(見込)証明書及び成績証明書
- (3) 健康診断書
- (4) 教職員免許状写(免許状取得見込み証明書)

申込期限 平成21年11月20日(金)(当日消印有効)

申込先、お問い合わせ先

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993-1
伊方町教育委員会 学校教育課 TEL(0894)38-2660(直通)

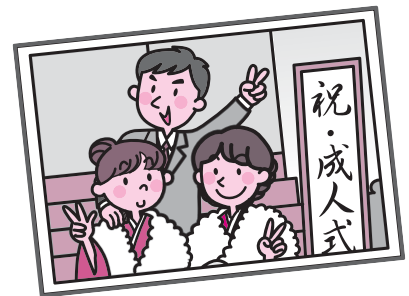


平成22年 伊方町成人式のご案内

伊方町教育委員会では、平成22年1月3日(日)午後2時から生涯学習センターを主会場に成人式を挙げる運びで準備を進めています。

今回の成人該当者は、平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方で、住民基本台帳及び中学校卒業生名簿と外国人登録者名簿により調査しました。

町内在住の方には本人、町外在住の方には保護者宛に案内状と返信用のはがきを送付いたします。多数のご参加をお願いします。



【問い合わせ先】

伊方町教育委員会 生涯学習課
電話38-2661

報 文 芸

伊方俳句会

無造作に脱ぎ捨てられし蛇の衣 門田千枝
 法通寺法話のつどい蝉しぐれ 足利敦子
 秋空に反りくつきりと天守閣 田中初子
 猛虎吼ゆ幔幕赤き山車曳く子 池田君子
 「万歳」と医師抜糸する敬老の日 長野しづこ
 カナカナの声振りこんで淵暮れる 梶谷千代子
 紅葉葵最後の一花天辺に 明神つた子

秋が立つ赤きバイクの郵便夫 上田益男
 蒔くものは蒔いて雨待つ今朝の秋 井上良枝
 コスモスや犬に呼ばれて客迎 え 上田サチエ
 遠退かぬ暑さに輝る百日草 石井義夫
 中秋の月露天湯の老姉妹 山崎美喜
 童謡のチャイム流れる秋夕夜 上田幸香
 手を止めて秋場所懸賞数へをり 渡辺日出子
 さざ波に風情のありて地引網 宇都宮法子
 片陰を求めて蛇行ウォーキング 篠川晴子
 良き友と共に金婚敬老日 宇都宮睦子
 鹿踊り日毎上達太鼓の音 篠川勝子
 秋祭り等の群がる露店商 二宮寿賀子
 提灯の灯玻璃を透かして亥のこ来る 木戸悦子

瀬戸句会

夫の忌や灼けし墓石に酒そそぐ 浅井ミドリ
 経堂へ坂登りきて風涼し 佐々木 照
 長簾仏間に掛けて初盆会 佐々木禮子
 長き夜をもて余し居る老独り 福岡 博
 秋深し赤きトマトに母を恋う 結城励子
 名月や名も無き草も美しく 加藤慶子
 秋風や生きる欲びありがたや 八代征雄
 台風がそれて安堵の庭いじり 岡本 登
 名月や転寝に見る旅の夢 大星幸子
 ハマチ釣り波の花散る番匠鼻 佐々木忠雄
 口ずさむ岬の時報の赤とんぼ 井上幸子
 運動会変装の子のいそいそと 佐々木サチ子

三机句会

水澄めり大魚うごめく気配あり 吉見福子
 橋脚に灯つりさげ芋煮会 木田英二
 南天の杖との歩み夕涼み 阿部ヨシ子
 風呂場にもコオロギの入り秋 菊池タツエ
 知らず 喜雨降りて農家明るく一休み 中村千代香
 海老網のさばきゆつたり海光 池上松子
 敬老のフラッシュを受けて母百寿 高月 仁
 ニューカーの助手席に乗り今年米 木原敬明
 「頂きます」感謝の日々や栗おこわ 塩崎信子
 一区切り八十八の座布団に 池上 馨
 さざ波に映るカンナの水澄めり 池井為吉
 掃くほどに落葉を散らす海の風 道下雅勝
 新藁干す小さく東ねて田に立てて 大野律子
 萩の絵に一句詠みたる友の文 安田増子
 敬老会区長飛び入る踊りの輪 長谷美久仁
 夫と待つ終バス停に望の月 山本タカエ
 蘆の花さやぐ湖畔の遊歩道 高地瑠美子
 留守番をしているような立葵 松本ツタ子
 一族が米寿ことほぎ秋宴 西上ミツヨ

あみだ句会

